

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年11月8日

上場会社名 イートアンド株式会社
 コード番号 2882 URL <http://www.eat-and.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(氏名) 文野 直樹
 (氏名) 中島 靖雅

TEL 06-6271-1110

上場取引所 大

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	9,186	—	637	—	623	—	334	—
23年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	300.12	272.55
23年3月期第2四半期	—	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	7,510	2,535	33.8
23年3月期	7,105	1,684	23.7

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 2,535百万円 23年3月期 1,684百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	45.00	45.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,315	8.1	1,020	22.2	1,007	20.0	488	10.8	420.85

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	1,206,015 株	23年3月期	1,006,015 株
24年3月期2Q	— 株	23年3月期	— 株
24年3月期2Q	1,114,211 株	23年3月期2Q	— 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

当社は、平成23年3月期第2四半期会計期間において、四半期財務諸表を作成しておりませんので、前年同四半期の実績は記載しておりません。

添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2 . サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3 . 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) 重要な後発事象	9
4 . 補足情報	10
(1) 仕入実績	10
(2) 販売実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、諸外国の財政不安などから株価低迷と円高が続いておりますが、国や企業の目標が「震災復興」と明確であること、サプライチェーン回復に伴い輸出関連産業の業績が回復傾向にあること、諸外国に比べ財政上の不安が少ないことなどが好感視され、株式市場は低調ながら堅調に推移しております。

食品業界におきましては、放射能汚染の事実の判明やそれに伴う風評被害が頻発しているほか、世界的な食糧需要の高まりや国内の天候不良などによる主要原材料の価格高騰が続いており、各社とも安全性と価格の両面で原材料確保や収益確保に苦慮しております。

このような状況下、当社におきましては、主要原材料の価格高騰に対して、仕入経路強化や自社製品の生産性向上などで対応するとともに、大阪王将ブランドの認知度向上を企図した各種広告・販売促進活動も活発化させ、生産効率の維持・向上を図ってまいりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の当社の業績は、売上高が91億86百万円、営業利益が6億37百万円、経常利益が6億23百万円、四半期純利益は3億34百万円となりました。

なお、セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

外食事業

外食事業におきましては、大阪王将業態の加盟店展開のほか、不採算店や戦略的役割を終えた直営店舗の業態転換も順調に進み、収益構造改善を進めてまいりました。

なお、当第2四半期累計期間におきましては、加盟店22店舗、直営店4店舗の計26店舗を出店した一方、加盟店4店舗、直営店4店舗を閉店した結果、当第2四半期末店舗数は、加盟店326店舗（うち海外9店舗）、直営店29店舗の計355店舗（うち海外9店舗）となっております。なお、独立支援制度により1店舗を直営店から加盟店へと変更しております。

以上の結果、外食事業における当第2四半期累計期間の売上高は、47億37百万円となりました。

食料品販売事業

食料品販売事業におきましては、東北地区の販売網が震災発生前の状況までに概ね回復したほか、前事業年度に新たに販売を開始した近畿地区の一般量販店に対する販売強化も着実に進めてまいりました。

以上の結果、食料品販売事業における当第2四半期累計期間の売上高は、44億49百万円となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第2四半期会計期間末の総資産の残高は、前事業年度末と比較して4億5百万円増加し、75億10百万円となりました。主な増減要因は次のとおりであります。

流動資産は、前事業年度末より5億5百万円増加し、47億52百万円となりました。主な要因は、株式の発行に伴う現金及び預金の増加であります。

固定資産は、前事業年度末より1億円減少し、27億58百万円となりました。主な要因は、減価償却に伴う有形固定資産の減少であります。

(負債の部)

当第2四半期会計期間末の負債の残高は、前事業年度末より4億45百万円減少し、49億74百万円となりました。主な増減要因は以下のとおりであります。

流動負債は、前事業年度末より4億44百万円減少し、39億40百万円となりました。主な要因は、未払金および1年内返済予定の長期借入金の減少であります。

固定負債は、前事業年度末より0百万円減少し10億34百万円となりました。固定負債その他（預り保証金）が増加したものの長期借入金が減少したことにより、前事業年度末と概ね変動はありません。

なお、借入金と社債の残高は、前事業年度末より1億11百万円減少し、3億16百万円となりました。

(純資産の部)

当第2四半期会計期間末の純資産の残高は、前事業年度末より8億50百万円増加し、25億35百万円となりました。主な要因は、株式の発行に伴う資本金および資本剰余金の増加であります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に対して4億76百万円増加し、17億11百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1億72百万円となりました。これは主に、税引前四半期純利益6億7百万円の計上、売上割戻引当金の減少額76百万円、未払金の減少額2億55百万円、法人税等の支払額2億67百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は60百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出86百万円、差入保証金の回収による収入36百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は3億64百万円となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出1億6百万円、株式の発行による収入5億26百万円によるものであります。

(3)業績予想に関する定性的情報

前回発表(平成23年6月24日「平成23年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)»)いたしました通期の業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、修正しております。

詳細は、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,272,555	1,752,258
売掛金	2,409,783	2,463,475
商品及び製品	322,719	326,245
原材料及び貯蔵品	41,592	48,076
前払費用	59,355	67,161
繰延税金資産	115,819	92,712
その他	52,257	28,897
貸倒引当金	27,146	26,774
流動資産合計	4,246,936	4,752,053
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	726,943	691,934
土地	882,004	882,004
その他(純額)	523,990	477,726
有形固定資産合計	2,132,939	2,051,665
無形固定資産		
	41,223	39,493
投資その他の資産		
差入保証金	425,110	422,341
繰延税金資産	134,653	120,430
その他	154,930	154,369
貸倒引当金	30,523	30,023
投資その他の資産合計	684,170	667,118
固定資産合計	2,858,333	2,758,277
資産合計	7,105,269	7,510,331
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,754,042	1,822,082
短期借入金	112,000	116,560
1年内返済予定の長期借入金	204,005	148,111
1年内償還予定の社債	20,000	10,000
未払金	1,155,723	856,785
未払費用	186,252	188,850
未払法人税等	214,410	190,800
賞与引当金	121,661	128,294
役員賞与引当金	14,140	10,275
売上割戻引当金	401,028	324,350
その他	202,075	144,616
流動負債合計	4,385,340	3,940,724

(単位:千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
固定負債		
長期借入金	92,254	42,096
退職給付引当金	64,191	65,682
役員退職慰労引当金	247,780	255,950
その他	630,812	670,380
固定負債合計	1,035,037	1,034,109
負債合計	5,420,378	4,974,834
純資産の部		
株主資本		
資本金	173,977	437,097
資本剰余金	106,413	369,533
利益剰余金	1,404,130	1,728,463
株主資本合計	1,684,521	2,535,094
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	370	403
評価・換算差額等合計	370	403
純資産合計	1,684,891	2,535,497
負債純資産合計	7,105,269	7,510,331

(2) 四半期損益計算書
(第 2 四半期累計期間)

(単位 : 千円)

	当第 2 四半期累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)
売上高	9,186,802
売上原価	5,927,686
売上総利益	3,259,116
販売費及び一般管理費	2,621,482
営業利益	637,633
営業外収益	
受取利息	762
受取配当金	101
受取手数料	5,983
貸倒引当金戻入額	872
雑収入	1,021
営業外収益合計	8,741
営業外費用	
支払利息	5,515
社債利息	50
株式交付費	5,716
株式公開費用	9,481
雑損失	1,844
営業外費用合計	22,609
経常利益	623,765
特別利益	
投資有価証券売却益	180
特別利益合計	180
特別損失	
固定資産除却損	12,252
投資有価証券売却損	80
減損損失	2,139
店舗閉鎖損失	2,203
特別損失合計	16,676
税引前四半期純利益	607,269
法人税、住民税及び事業税	235,569
法人税等調整額	37,306
法人税等合計	272,876
四半期純利益	334,393

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	607,269
減価償却費	130,594
減損損失	2,139
店舗閉鎖損失	2,203
投資有価証券売却損益(は益)	99
退職給付引当金の増減額(は減少)	1,491
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	8,170
賞与引当金の増減額(は減少)	6,632
役員賞与引当金の増減額(は減少)	3,865
売上割戻引当金の増減額	76,677
貸倒引当金の増減額(は減少)	872
受取利息及び受取配当金	864
支払利息	5,565
株式交付費	5,716
株式公開費用	9,481
有形固定資産除売却損益(は益)	12,252
売上債権の増減額(は増加)	53,691
たな卸資産の増減額(は増加)	10,010
その他の資産の増減額(は増加)	22,161
仕入債務の増減額(は減少)	68,039
未払費用の増減額(は減少)	2,618
未払金の増減額(は減少)	255,627
未払消費税等の増減額(は減少)	52,135
預り保証金の増減額(は減少)	62,600
その他の負債の増減額(は減少)	3,733
小計	445,037
利息及び配当金の受取額	805
利息の支払額	5,512
法人税等の支払額	267,720
営業活動によるキャッシュ・フロー	172,609

(単位:千円)

	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	3,000
有形固定資産の取得による支出	86,934
無形固定資産の取得による支出	5,300
投資有価証券の取得による支出	1,907
投資有価証券の売却による収入	763
貸付金の回収による収入	4,373
差入保証金の差入による支出	5,307
差入保証金の回収による収入	36,540
投資活動によるキャッシュ・フロー	60,772
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の増減額(は減少)	4,560
長期借入金の返済による支出	106,052
社債の償還による支出	10,000
株式の発行による収入	526,240
配当金の支払額	10,060
株式の発行による支出	15,198
リース債務の返済による支出	24,622
財務活動によるキャッシュ・フロー	364,866
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	476,703
現金及び現金同等物の期首残高	1,235,247
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,711,950

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

当第2四半期累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整 (注)1	四半期損益 計算書合計 額(注)2
	外食事業	食料品 販売事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	4,737,476	4,449,326	9,186,802	9,186,802	-	9,186,802
セグメント間の内部売上高 または振替高	-	-	-	-	-	-
計	4,737,476	4,449,326	9,186,802	9,186,802	-	9,186,802
セグメント利益	452,725	233,104	685,830	685,830	48,196	637,633

(注)1. 当第2四半期累計期間におけるセグメント利益の調整額 48,196千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「外食事業」セグメントの店舗について、2,139千円の減損損失を計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成23年6月24日付の大阪証券取引所JASDAQ市場(スタンダード)への株式上場にあたり、募集新株式を発行し、平成23年6月23日に払込が完了いたしました。この結果、資本金および資本準備金がそれぞれ263,120千円増加し、当第2四半期会計期間末における資本金が437,097千円、資本剰余金が369,533千円(うち、資本準備金が369,533千円)となっております。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 仕入実績

当第2四半期累計期間における仕入実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
外食事業(千円)	1,827,786
食料品販売事業(千円)	2,796,259
合計(千円)	4,624,045

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

当第2四半期累計期間における販売実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
外食事業(千円)	4,737,476
食料品販売事業(千円)	4,449,326
合計(千円)	9,186,802

(注) 1. 主な相手先別の販売実績および当該販売実績の総販売実績に対する割合は、次のとおりであります。

相手先	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	
	金額(千円)	割合(%)
三菱食品株式会社	2,082,947	22.7

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。